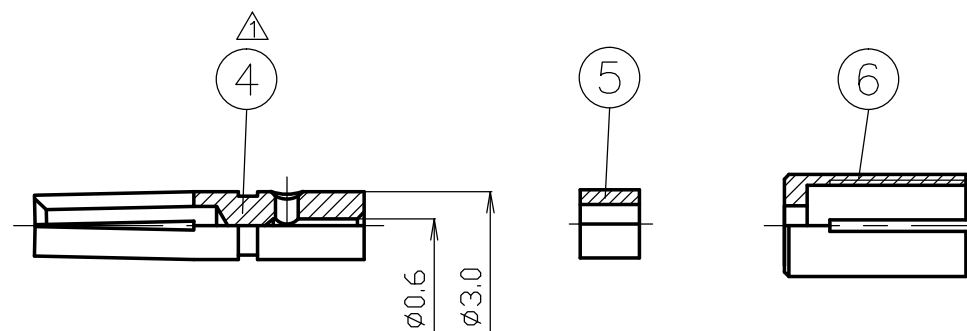
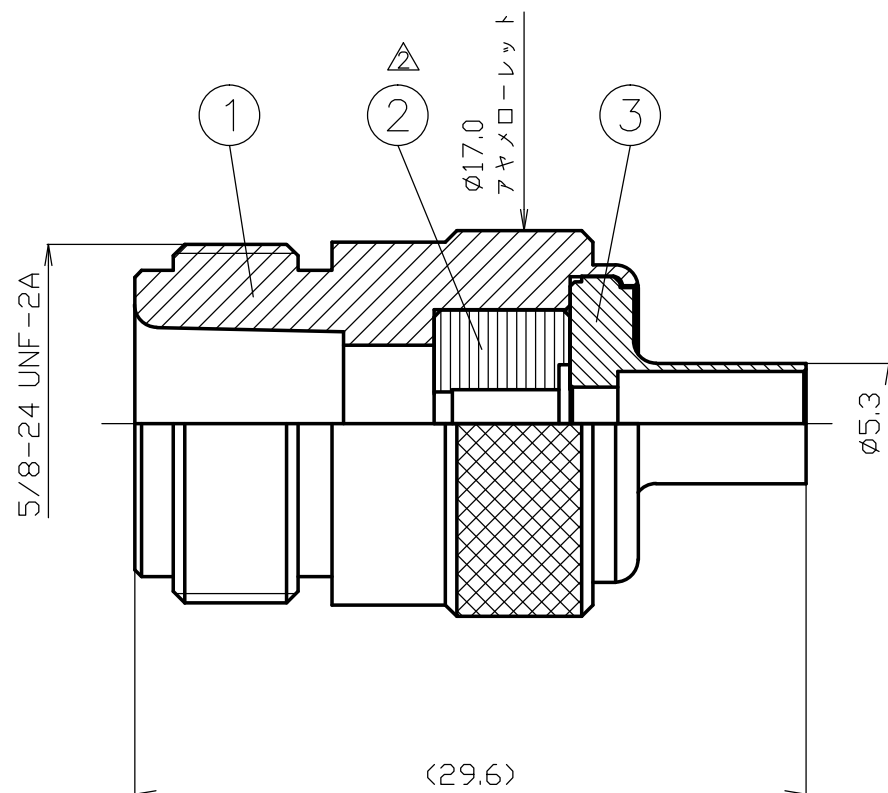


番号	変更・記事	日付	確認
①	改良の為、中心コンタクト寸法変更	2004,11,24	済
②	改良の為、絶縁体寸法変更	2004,11,24	済
③	社名変更	2012.01.05	山本
④			
⑤			



7						尺 3/1	製 図	検 図	承 認	確 認	品 名
6	クランプ	黄 銅	1	NI			山	檜	山	中村	NJ-1.5A
5	スペーサ	テフロン	1	--			'12,01,05	'12,01,05	'12,01,05	'12,01,05	
4	中心コンタクト	りん青銅	1	AU			口	澤	本	義	
3	ホルダー	黄 銅	1	NI		単位 mm					
2	絶 縁 体	テフロン	1	--		日付 2000,10,02	投 影 法				
1	シ ェ ル	黄 銅	1	NI							
番号	部 品 名	材 質	数 量	処 理	備 考						図 番 S-0521262



仕 様 書

品 名 NJ-1.5A

No. 0520742

図 番 S-0521262

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS C 5411
2 定格電圧 AC 500V
3 定格周波数 10 GHz
4 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 12.01.05 本	檜 12.01.05 澤	山 12.01.05 口

	項 目	条 件	規 格
1	構造形状	構造及び形状寸法	異常のないこと
2		材 質	
3		仕上げ及び表示	
4	電 気 的 特 性	絶縁抵抗	DC 500V 1000MΩ 以上
5		耐電圧	AC 1000V 1 分間 異常のないこと
6		接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1KHzの交流又は直流で1mVを越えない方法にて 3mΩ 以下
7			
8	機 械 的 特 性	互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき 異常なく結合すること
9		ケーブル接続強度	軸方向引張力 49N以上 異常のないこと
10		雌コンタクトの保持力	規格ピンゲージ0.98N以上 異常のないこと
11			

GKQM-19-1

	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012. 01. 05
2		
3		

NJ-1.5A 取付仕様書

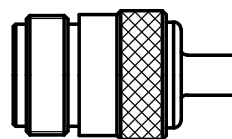
部品構成

専用圧着工具
TA-16
(本体表示：DCC 0908)

図 番 S-0521262



作 成	確 認
山 '12,01,05 口	山 '12,01,05 本



シェル



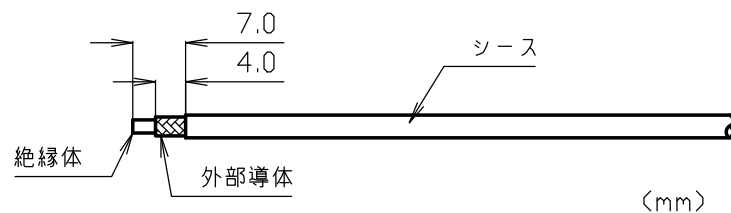
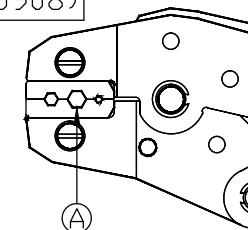
中心コンタクト



スペーサー

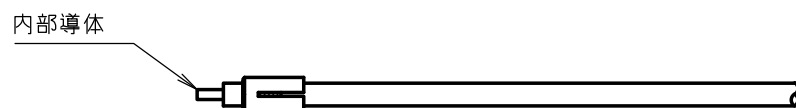


割クランプ



番号	変更・記事	日付
△1	社名変更	2012.01.05
△2		
△3		

① 同軸ケーブルを図中の寸法で切りとる。



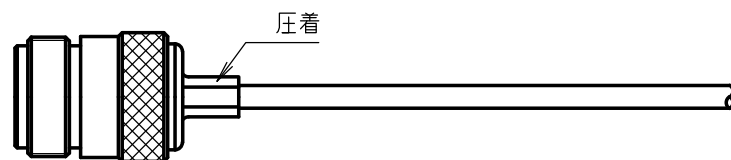
② 外部導体を折り返し、クランプ、スペーサーの順で挿入する。
次に、絶縁体をカッターで切り取り内部導体を出す。



③ 中心コンタクトを挿入してハンダ付けをする。

※注意

この時中心コンタクトとスペーサーの間に隙間がないこと。
装着した後に中心コンタクトが定位置に入ったかを手で軽く
引っ張り、抜けないかを確認する)



④ シェルに圧着した中心コンタクトを挿入する。(プチンと
中心コンタクトが定位置に入った事を確認する)
次にシェルを圧着工具のA部で圧着して作業を完了する。